



スギ花粉症の最新治療 舌下免疫療法について

花粉症を体質から改善する唯一の治療法

今や国民病とも言えるスギ花粉症の画期的治療法である舌下免疫療法が2014年から保険適応となりました。すでにマスクで取り上げられることも多く、承知の人も多いと思います。ここでは、概要、利点、注意点を述べさせていただきます。

現在ある花粉症の薬物療法は花粉症の時期に症状を抑えるだけで、花粉症の根本治療はできません。花粉症を体質から治療できる唯一の方法が減感作治療と呼ばれる方法です。これは、身体が重篤なアレルギー反応を起こさない程度の量と濃度のスギのエキスを身体に投与、段々と量と濃度を上げていくことで、花粉症の症状の改善、消失をもたらす治療法です。以前は投与方法が皮下注射だけで、そのため、直接体内にスギ抗原が入るため、血圧低下、呼吸困難等のアナフィラキシーショックを起こす危険が付きまといました。また、開始当初は週2回の注射を3～4か月間、医療機関に通院しなければならず(ただし維持量になれば月に1回)、時間的制約が大きいものでした。

治療方法

舌下免疫療法は、スギ花粉から精製された液状の薬を約1ml舌の裏面にいれ、2分間待ってから飲み込みます。これを1日1回毎日自宅で行うため、皮下注射による方法から比べれば、通院の回数が劇的に少なく済み、注射の痛みもなく、またアナフィラキシーショックのような重篤な副作用を起こしにくいいため安全性が高い治療法と言えます。

治療上の注意

- 注意点としては、以下のことがあげられます。
- ①治療開始時に12歳以上でないと保険適応になりません。
 - ②スギ、ヒノキ花粉の飛散期にあたる1月～5月には開始できません。6月～11月に治療を開始します。
 - ③治療は最低2年間、できれば4～5年間の継続治療が必要です。根気が必要な治療なので、薬をきちんと飲むことが困難な人や、とりあえずやってみるといような人には向かない治療です。
 - ④効果は約2割がほぼ完治、半分程度の人で症状が軽くなり、全体の8割程度で改善が認められますが、効果が認められない人が1～2割いるという結果が出ています。
 - ⑤がん治療中の人、重症喘息をお持ちの人、近々妊娠を希望される人には行えません。アトピー性皮膚炎や食物アレルギーの強い人には行えない場合があります。高血圧で治療中の方は、薬の種類の変更が必要な場合があります。
 - ⑥アナフィラキシーショックのような重篤な副作用は少ないですが、全くゼロではありません。副作用で多いのが、口腔内の痒み、口唇の腫脹等の口腔内症状です。

まずはお問い合わせを

現在、医師が講習を受けて初めて使用の認可がおりる制度となっています。実際の治療については病院、医院にお問い合わせください。

休日急患の診療

●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所(日曜・休日開設) (本庄市保健センター内 ☎ 3322)

診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時
診療科目 内科系疾患
※健康保険証を持参してください。

●在宅当番医療機関

診療は午前中のみです。当番医は変更になる場合もありますので、確認してからお出かけください。

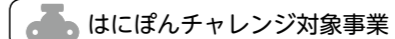
1月10日(日)	へんみ眼科医院	小島1丁目	☎ 23702
1月11日(祝)	松本産婦人科医院	千代田1丁目	☎ 23377
1月17日(日)	森田整形外科クリニック	小島	☎ 231610
1月24日(日)	よしはら整形外科	児玉町長沖	☎ 231575
1月31日(日)	飯塚耳鼻咽喉科医院	上里町神保原町	☎ 2313
2月7日(日)	上武病院	小島5丁目	☎ 20111

- 小児夜間初期救急診療(本庄総合病院内 ☎ 6111)
診療日 毎週火曜日(休日は除く) 午後6時～9時
対象 中学生まで
- 電話相談をご利用ください
(相談料無料・通話料利用者負担)
- 「#8000」小児救急電話相談
(IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは、☎ 048-833-7911)
受付時間 月曜日～土曜日 午後7時～翌日午前7時
日曜日、休日、年末年始 午前7時～翌日午前7時
- 「#7000」大人救急電話相談
(IP電話、PHS、ダイヤル回線からは、☎ 048-824-4199)
受付時間 毎日 午後6時30分～10時30分

★119番は、緊急時(火災やけが人など)の受付専用電話番号です。夜間など、時間外に診療可能な病院については、児玉郡市広域消防本部指令課(☎ 241119)でご案内していますので、ご利用ください。ただし、診療科目によっては、県外や児玉郡市以外の病院をご案内する場合があります。

大腸がん、増えています

年に一度、検診受診を。27年度の提出期限は3月末まで



大腸がんは早期発見できれば9割以上が治りますが、早期の段階では自覚症状がないことが多いため、症状がない時期に発見することが重要です。自覚症状がなくても年に一度検診を受けましょう。

《検査の概要》

- 対象 40歳以上の市内在住者
- 検診方法 便潜血検査
※指定医療機関は下記窓口で確認できます。
- 《まずは検査キットを》
3月18日(金)までに下記窓口で検査キットをお受け取りください(土・日・休日を除く)。
- 窓口 本庄市保健センター、市民福祉課(アスピアこだま内)
※無料クーポン対象者(今年度41・46・51・56・61歳になる人)は本庄市保健センターへ電話で申し込むと、検査キットを郵送で受け取ることが可能です。

●用意 受診券又は無料クーポン券(届いていない人には窓口で交付します)

●費用 600円

※ただし、70歳以上、市民税非課税世帯、生活保護世帯の人及び無料クーポン券対象者は無料です。

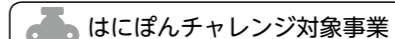
《検査キットを受け取ったら》

便を2日分採取して、3月31日(土・日・休日を除く)の午前中までに指定医療機関へ提出してください。

※提出期限を過ぎた場合、受診はできません。検査キットは無効になり、料金は返金できません。検査キットを受け取った後は早めに指定医療機関へ提出してください。

※この検診は、年度内に1人1回のみ受診できます。すでに5月以降に受診した人が今年度中の受診を希望する場合、費用は全額自己負担となります。直接医療機関へお申し込みください。

保健センターから耳寄りな健康づくり講座のお知らせです!



体の歪みを解消!姿勢が変わる!!～体・足裏のバランスとお手入れ～

正しい姿勢・バランス、体・足裏のケアの方法などを理学療法士が実技を交えてご紹介します。

- 日時 2月5日(金) 午後1時30分～3時 受付 午後1時～
- 会場 シルクドーム サブアリーナ
- 講師 恒屋 昌一 氏(理学療法士)

●対象 市内在住者

●定員 50人(先着順)

●費用 無料

●用意 運動する服装、室内用運動靴、汗拭き用タオル、飲み物

●申込 1月18日(月)から電話又は直接本庄市保健センターへ

ほんぼ食堂「骨美人をめざして!カルシウムを上手にとろう」

骨粗鬆症予防というと「カルシウム」を思い浮かべる人が多いと思います。日本人のカルシウムの摂取量はすべての世代で不足気味です。カルシウムを効率よく、かつ、おいしく摂るための方法をご提案します。

●日程・会場

- ①2月9日(火) 本庄市保健センター
- ②2月16日(火) アスピアこだま

●時間 午前9時30分～正午(受付 午前9時～)

●対象 市内在住者

●内容 管理栄養士による講話と調理実習

●定員 20人(先着順)

●参加費 無料

●用意 エプロン、三角巾(バンダナ等で可)、手拭き用タオル、筆記用具

●申込 1月20日(水)から電話又は直接本庄市保健センターへ

みんなの けんこう ガイド

★本庄市保健センター ☎ 2003

※お問い合わせは、午前8時30分からです。

はにぼんチャレンジ 自分らしく健康に!

対象の健康づくり事業や講座、検診などに参加し、チャレンジポイントをためると賞品と交換することができます。

はにぼんチャレンジで、お得な健康づくりをしましょう!

対象

- ・20歳以上の本庄市国民健康保険加入者
- ・市内在住の埼玉県後期高齢者医療加入者

いますぐ

保険課(市役所1階)又は市民福祉課(アスピアこだま)へ

※はにぼんチャレンジに関するお問い合わせは、保険課 ☎ 1116へ

■お知らせ

医療機関で受けられる特定健康診査・後期高齢者健康診査の医療機関に追加がありました。

中村外科医院 ☎ 6211

※詳しくは本庄市保健センターへ